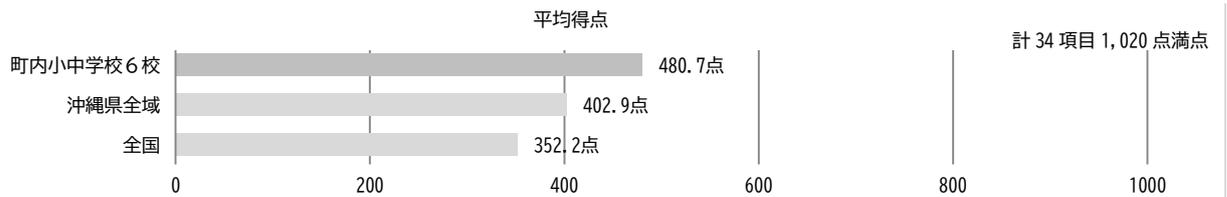


【西原町】 校務DX計画

1. 「校務DXチェックリスト自己点検結果」の結果について

「GIGA スクール構想の下での校務DXチェックリストの自己点検結果」(文部科学省 令和5年11月実施)を数値化した結果では、本町の町立小中学校6校の平均点は、沖縄県全域の平均点及び全国平均を上回っていますが、今後とも各学校と連携を図りながら校務DXの推進を図っていく必要があります。

【GIGA スクール構想の下での校務DX化チェックリスト（学校向け）達成状況】



出典：「GIGA スクール構想の下での校務DXチェックリスト（学校向け）」自治体別達成状況【確定値】(文部科学省 令和5年11月実施)をもとに作成

2. 今後の校務DXの推進について

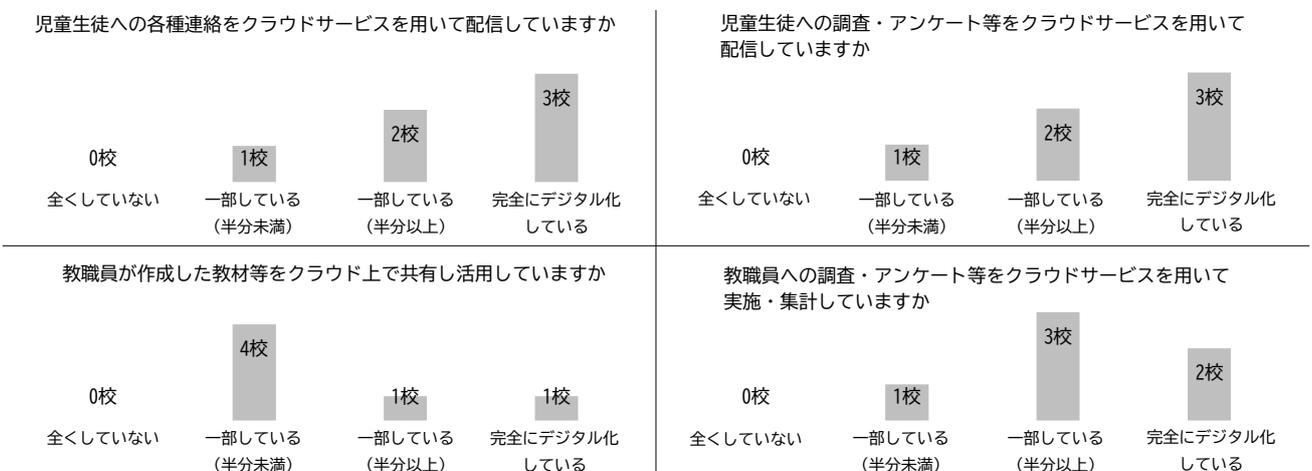
(1) クラウドツールを活用したペーパーレス・デジタル化の推進

町立学校に勤務する全教職員には、個人メールアドレスが付与されており、情報共有や連絡等にクラウドツールが活用できる環境にあります。自己点検の結果によると、「校内におけるクラウドの活用」は、多くの学校で行われている一方、「テスト等での活用」については、課題が見られます。クラウドツールの積極的な活用について、事例紹介や研修会を実施し、活用が広がるよう推進していきます。

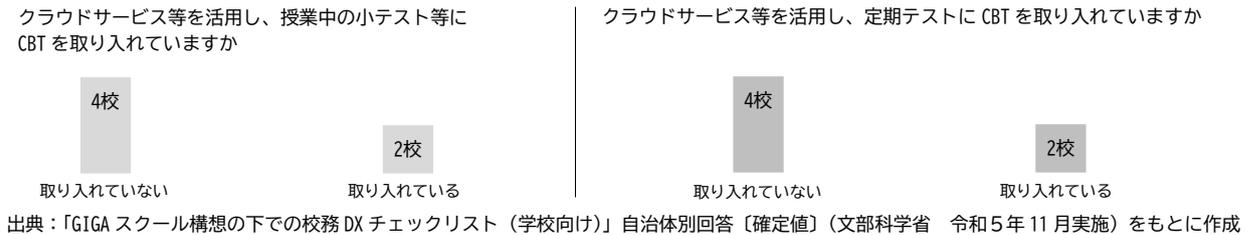
また、高校入試のインターネットによる出願などに取り組み、名簿情報の手入力作業を削減するよう推進していきます。

【「GIGA スクール構想の下での校務DX化チェックリスト（学校向け）」自治体別回答】

■ 校内におけるクラウドの活用



■ テスト等での活用



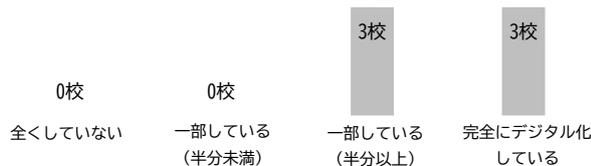
（2） 保護者からの資料提出や保護者との日程調整に係るクラウドツール活用の推進

自己点検の結果によると「保護者からの問い合わせや連絡に係るクラウドの活用」は、多くの学校で行われている一方、「保護者からの資料提出や保護者との日程調整に係るクラウドの活用」については、課題が見られます。クラウドツール等を活用することで、書類等の紛失や渡し忘れのリスクを減らし、回収にかかる時間が大幅に縮小され、教職員の負担軽減が期待できる上に保護者の負担軽減にもつながるため、積極的に推進していきます。

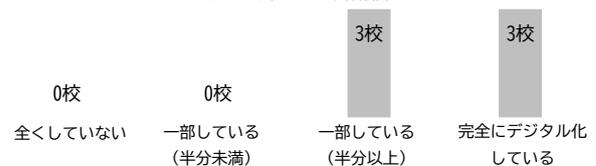
【「GIGA スクール構想の下での校務 DX 化チェックリスト（学校向け）」自治体別回答】

■ 保護者からの問い合わせや連絡に係るクラウドの活用

児童生徒の欠席・遅刻・早退連絡について、クラウドサービスを用い、PC モバイル端末等から受け付け、学校内で集計していますか

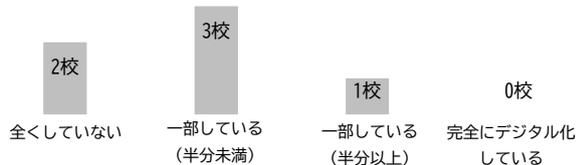


学校から保護者へ発信するお便り・配布物等をクラウドサービスを用いて一斉配信していますか

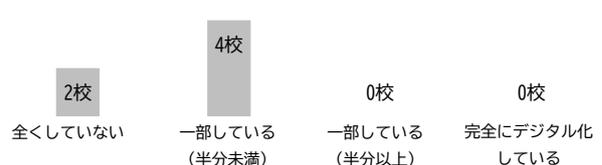


■ 保護者との日程調整や資料提出に係るクラウドの活用

保護者から学校への提出資料をクラウドサービスを用い、受け付けていますか



保護者との日程調整をクラウドサービスを用いて行っていますか

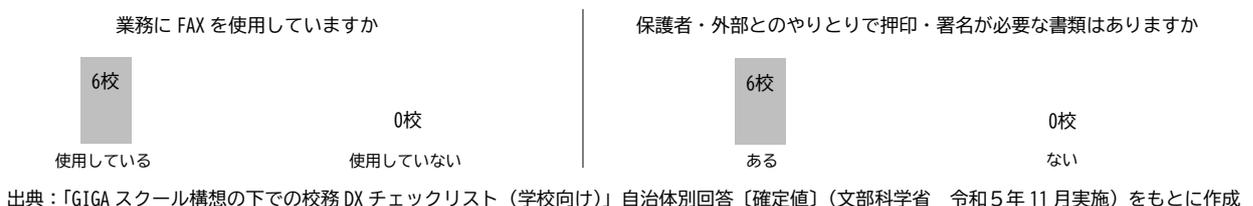


出典：「GIGA スクール構想の下での校務 DX チェックリスト（学校向け）」自治体別回答〔確定値〕（文部科学省 令和5年11月実施）をもとに作成

（3） FAX・押印等の制度・慣行の見直し

自己点検の結果によると、対象6校全ての学校で業務に FAX を使用しており、保護者・外部とのやり取りで押印・署名が必要な書類があると回答しています。本町教育委員会としては、FAX や押印等について、制度・慣行の見直しを行うとともに、各学校で FAX での送付や押印を求めている関係団体・事業者等を把握し、制度・慣行の見直しを図るよう働きかけを行っていきます。

【「GIGA スクール構想の下での校務 DX 化チェックリスト（学校向け）」自治体別回答】



(4) 今後の校務システムの在り方について

現行の校務支援システムは、ネットワーク分離によるオンプレミス型の運用であり、学習系のデータと、校務系のデータ連携が困難等の課題があります。校務支援システムの更新のタイミングにおいてスムーズに次世代の校務支援システムへ移行できるよう、校務系ネットワーク・システム等の現状分析やセキュリティの高度、業務フローの見直し等、望ましい校務のあり方に関する検討を進めていく予定です。